

【あんじゅ】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方
に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R6/11/1～R6/11/30
対象者：15名
回答者数：15名
回答率：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	14	1	0	0	部屋を使い分けて使っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	13	1	0	1	少ないと感じる時もあるが、連携して支援をしている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	15	0	0	0	視覚的に分かりやすくしている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	15	0	0	0	換気、消毒、装飾全て行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	14	0	0	1	パート職員にも活躍の場がある。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14	0	0	1	改善に向けてのミーティングを行っている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	15	0	0	0	HPで公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	15	0	0	0	評価を元に改善に向けて話をしている。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	15	0	0	0	スタッフミーティングで行っている。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	2	計画書を目にしていない事がある。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	13	0	0	2	変更があった際には管理者より説明がある。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	15	0	0	0	専門職員と連携して行われている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	15	0	0	0	ミーティング時に説明がある。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	15	0	0	0	社員が交代制で行っている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15	0	0	0	広くアイデアを募り行っている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	14	1	0	0	職員体制によって柔軟に行っている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	0	0	0	長期休み中は難しいが、ミーティング時に行っている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	0	0	2	送迎後の時間が合わない事が多くできない時がある。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	0	0	0	確認まで行う事が出来ている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13	1	0	1	児発管を中心に行っている。
関係機関や 保護者との 連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	1	0	1	スタッフミーティングにて共有されている。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	14	0	0	1	関係機関と連携して行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点	
関係機関や保護者との連携 (続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	14	0	0	1	関係機関と職員が連携出来ている。	
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	15	0	0	0	学校、保護者からの申し送りはすぐに共有される。	
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	13	0	0	2	関係機関との連携は管理者を中心に行っている。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12	2	0	1		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	2	0	2	在籍している利用者様の特性上難しいと感じる。今後の実施を検討していく。	
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	1	0	4	今後感染症対策の観点から安全性を確保した上で実施を検討していきたい。	
	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14	0	0	1	都度管理者、社員より説明がある。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	14	0	0	1	在籍が多く、順次対応をしている。	
保護者への説明責任等	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	13	0	0	2	支援内容の共有やご家庭で出来る事の共有は積極的に行っている。	
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	15	0	0	0	送迎時の申し送り時に対応する職員より行っている。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	0	0	0	細かな相談や悩みにも対応している。	
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	2	6	在籍者が多い事から一度に開催する事が難しく、今後開催出来るようにしていく。	
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	0	0	0	内容の共有を速やかに行っており、対応も十分に行っている。	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14	0	0	1	視覚的に分かりやすいよう工夫をしている。	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	0	3	お便りによる発信は少なくなっているが、申し送りにて行っている。	
	10	個人情報に十分注意しているか	15	0	0	0	マニュアルと研修にて対策している。	
	非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	15	0	0	0	訓練の実施も行っており、分かりやすい所に張り出している。
		2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15	0	0	0	年に決められた回数を行っている。
3		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15	0	0	0	虐待防止に関する研修を行っている。	
4		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	15	0	0	0	研修を行った上で行わない事を共有している。	
5		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	0	0	0	利用前に必ず確認して共有出来ている。	
6		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	0	0	1	データベースにて情報を集めている。	

【あんじゅ みなみだい】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方
に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R6/11/1～R6/11/30
対象者：6名
回答者数：6名
回答率：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	0	0	時期によって感染症等に配慮して使い分けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	3	2	1	職員の人数が足りない。 充実した支援を行いたいが見守りで精一杯になっている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	4	2	0	0	活動部屋等は配慮している。 外階段によって車椅子の方などは利用できない。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	5	1	0	0	日々の清掃を頑張っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	2	1	1	個人での目標設定はしているが職員間の情報共有ができていない。 PDまでは行っているがCAのサイクルまで充実できていない部分もある。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	2	保護者のニーズを基にして計画と支援を提供できるようにしている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	0	3	
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	0	4	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	0	研修テーマについてアンケートを取っても良いと思う。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	1	保護者のニーズを優先できるようにしている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	5	0	0	1	法改正に伴う5領域等を新たに意識している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	1	専門的支援として個の活動も始めている。 職員の人数によって個別活動をできない時もある。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5	1	0	0	
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	1	0	1～2人で考えてしまっているので話し合いの機会を設けたい。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	0	マンネリ化しないよう心掛けている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	0	現状は見守りがメインになってしまっている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	0	0	
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	1	0	その日だけでなく翌日にも話題にあげていきたい。 プログラム等の様子も話していきたい。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	0	0	全職員が記録を取れるようになっている。
	11	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	0	個別支援計画の他に専門的支援実施計画も新たに見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	1	
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					該当者なし。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携（続き）	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当者なし。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	3	3	0	0	必要に応じて情報共有はしているが、充分ではない様に感じる。 時間の余裕があればケース会議をもっとしたい。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	3	1	0	2	情報提供する姿勢はあるが、機会がない。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	0	4	社内の研修を徹底することに現在は注力している。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	5	1	現状では機会がない。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	0	現状では機会がない。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	0	主に契約時や受給者証更新のタイミングで説明している。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	6	0	0	0	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	3	3	当事業所で実施経験はない。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	0	送迎時にご家族との情報共有を心掛けていますが、それ以外の時間は設けられていない。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	2	
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	0	ニーズがないため実施していない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	0	解決、改善までのスピードを意識して対応している。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	0	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1	2	1	臨時開所のお知らせ等メールやプリントで配布している。
	10	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	0	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	1	2	マニュアルの周知や読み合わせ等を再徹底する。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	1	1	
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	1	0	
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	1	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	1	1	保護者との決定が多い。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	0	

【あんじゅ そうぶだい】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方
に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R6/11/1～R6/11/30
対象者： 8名
回答者数： 8名
回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4	1	0	広さはさほどないが、仕切りにより分かれているので用途により使いやすい。職員間で連携し対応している。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4	1	0	余裕があるわけではないが一ひとり自覚を持っている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	2	4	0	2	玄関と活動部屋入口はスロープになっている。トイレには手すりがある。利用者様に分かりやすくした方がよい。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	5	3	0	0	室内だけでなく送迎車の消毒も行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	3	0	2	業務に対しての向き合い方に差を感じることもある。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	2	集計後、職員間で共有し改善策を話し合っている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	4	HPに公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	0	5	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	0	0	社内研修は月一回行っている。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	2	
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	5	0	0	3	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	3	状況をみて必要な支援を行えるよう作成している。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	6	0	0	2	
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	1	計画・立案を皆で行えるようにしている。相談して行っている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	3	0	0	音楽、運動、SSTプログラムをバランスよく組み立てている。カレンダー作成に時間を費やしてしまう。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	2	学習面のサポートや長期休暇ならではの活動を行うようになっている。できるだけ決めて実施している。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0	0	打合せやミーティングを行いその日の状況や注意事項などを話し合っている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	2	各自の様子や気になったことを話し合っている。送迎後その日のことを話すことで共有している。直接的な関わりがない為分からない。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	1	
	11	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3	0	2	最低半年に一度見直しを行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	3	必要があれば参加する。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	0	5	0	3	できるだけ園のお迎え時に先生方と会話することで関係性を深められるよう対応している。情報共有を行っている。 自分が直接関わっていないが情報共有等きちんと行われている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	2	2	0	4	事業所での様子や、できること・気になることを共有している。 直接的に関わりがない為分からない。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	1	5	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	2	2	4	ニーズがなく積極的に交流していない。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	3	5	
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	3	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	5	0	0	3	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	3	
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	2	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	2	
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	1	5	以前は行っていたが、ご要望が少ないことで開催していない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	2	会社に報告・相談を迅速に行い対応している。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	1	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	0	2	インスタを上げているが、不十分であると思うので工夫していく。 予定表でお知らせと一緒に前月の様子などを伝えている。
	10	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	0	0	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	0	必ず年2回以上訓練している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	0	0	社内研修で学んでいる。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	4	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0	2	アレルギーの方がいない。対象となれば医師の指示に従う。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	2	社内共有している。

自己評価表
【事業者用】

放課後等デイサービスあんじゅこぶち

実施期間：R6/11/1～R6/11/30
対象者 7名
回答者数： 7名
回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	0	広くはないが限られたスペースでレイアウトを工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	1	利用定員が上限を達した場合は少なく感じる場面もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	0	建物の構造的にトイレや玄関の段差等難しい面もあるがマットを引くなどして段差を少なくする工夫をしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	業務改善に向けた情報共有を回り日々のミーティングで話し合う事を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	アンケート集計後全職員で評価、意見等を共有し改善点を話し合い日々の業務改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	毎年HPに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	0	評価結果をもとに改善に繋げる話し合いを行っている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	月に1度会社全体での研修を行い又、自事業所でも月1で研修を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	保護者様の困りごとや保護者様の意向を取り入れるよう心掛け作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	パートスタッフも含め企画を立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	週ごとに目当てを定め固定化しないよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	長期休暇ならではの課題を決めている。休日は外活動も行えるよう支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	児発管、専門職員と連携し作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	社員は毎朝、他スタッフとは支援開始前にミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	終業時間が違うこともあるのでその日に全職員で振り返りは行えないが次の日や気づいた点などはその日に書面にて残す事としている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	定期的な保護者との面談を行い、利用者様・保護者からの意向、日々の活動の中から課題を見直す様にしている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1	0		
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	学校との情報共有は大切にしている。ただ中には情報共有をしがらない学校もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	0	現状では該当者がいない

		チェック項目				
関係機関や保護者との連携(続き)	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	0	必要に応じて適宜
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	0	必要に応じて適宜
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	2	全ての利用者様が必要としていないこともあるが交流を増やせていけるといいと思う。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	1	管理者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	発達の状況、課題を常に共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	丁寧な説明を心がけていきたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	保護者様からの療育の悩みを慎重にとらえ今後の支援に繋げている。困りごとには迅速な対応に取り組んでいる。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	1	今年度は開催されていないが必要と感じるので開催していく調整をする。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情について職員間で共有し迅速に対応している。安心していただけるよう正確に伝えることを心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	以前は会報を発行していたが今はインスタを活用している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	定期的に研修を行い、意識向上に努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	保護者様との日々の会話を大切に面談など情報を伝達している。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	2		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	マニュアルを策定し職員には定期的に研修もを行い周知も行っているが保護者様にはマニュアルまでは周知していない事もある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	年2回行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待を色々な場面に置き換え虐待について定期的に研修を行う。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	0	食物アレルギーの利用者様情報は共有している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	常日頃から情報を共有し安全に支援、活動に取り組んでいる。月1のミーティングでも必ず改善の様子を取り上げ情報更新している。	

【あんじゅ グランディール】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
 「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R6/11/1～R6/11/30
 対象者： 10名
 回答者数： 10名
 回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	5	1	0	部屋のスペースに対して子どもの活動スペースが狭い気がします。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	3	0	1	マンツーマンで対応しなければならないケースがあり、そういう時はもっと人がいると思う。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	7	3	0	0	絵カード・写真カードの活用や、視覚に入る位置での提示など、意見を出し合いながら工夫している。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	9	1	0	0	感染症予防対策を含め、消毒作業や清掃作業は丁寧な実施を継続できている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3	0	1	ミーティングで振り返りをした。全員ではできていない。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	1	アンケート結果の共有から改善方法を検討する時間を持っている。より良い支援を考える機会になっている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	4	ホームページで公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	0	5	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	0	Zoomや動画を活用して定期的に行っている。いつも参考になっています。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	1	児発管を中心に行われていて、情報が共有されている。計画内容について共有される時間が定期的にある。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	9	0	0	1	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	1	課題に合わせ、バランス良く設定できるよう意識している。どちらにも取り組んでいる。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	9	0	0	1	
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	1	皆が意見を出している。場面により。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	2	バランス良く、各領域に合った活動が出来るよう工夫している。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	1	
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	0	毎回ミーティングで注意事項などを共有しています。とても大事だと思えます。必ず行っています。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	0	1	支援終了後は社員のみでの情報交換になっている。支援前に前日の反省点や共有時間の確認をしている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	1	誰が目を通してても状況が理解できるように記録している。
	11	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	2	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	0	児発管が参加している。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					対象外
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					対象外
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	8	1	0	1	関係機関との情報共有が丁寧出来るよう心掛けている。 送迎時等の場面で丁寧な情報共有を意識している。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	7	1	0	2	カンファレンス等の機会にて情報共有を行った。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	2	3	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	6	1	交流はしていない。 そのような機会は無い。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	4	3	実施していない。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	1	契約時に行っている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	10	0	0	0	更新に関わる面談にて丁寧に説明できるようにしている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	2	4	行っていない。 見たことが無い。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	0	その日にあった事など、日々丁寧にお伝えしています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	0	面談時や送迎時等、保護者様の気持ちに寄り添った話が出来よう意識している。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	3	5	実施していない。 保護者様同士の交流の場は設定していない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	1	迅速に適切な対応出来るよう気を付けている。 すぐに管理者に報告をしている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	0	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	1	毎月、活動の内容や様子についてのお便りを発行している。
	10	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0	扱いに気を付けている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	0	1	ミーティングでマニュアルの読み合わせや対応についてのロールプレイなどを行っている。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	0	年に2週間以上の訓練を実施している。 プログラムとして取り組んでいる。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	0	研修が実施されている。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	1	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	1	保護者様からの情報をもとに対応している。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	0	ミーティングで上がった意見をもとに作成し、職員間での共有をしている。

【あんじゅ ほしがおか】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方
に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R6/11/1～R6/11/30

対象者： 7名

回答者数： 7名

回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	3		一日の利用定員が上限に達した時に活動部屋が窮屈になってしまう場面があるが、2つの部屋を活用しながら対応している。
	2	職員の配置数は適切であるか		4	3		一日の利用定員が上限に達した時に人員が少なく感じる場面がある。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	1	4	2		活動部屋が2階にあることから階段を使用するため、バリアフリー構造になっていないが、手すりをつけながら職員が付き添いのもと対応。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	4	3			清掃員を雇っているため、常に清潔に保たれている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	2	3		事業所として情報共有を密に図り、業務改善に向けた取り組みを定期的に見直しを図っている。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	2		保護者様からの意見を真摯に受け止めながら迅速に対応に繋げ、業務改善に努めている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2		1	4	毎年HPに掲載している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		1	5	自事業所内で改善に繋げていけるよう取り組んでいる。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	3		会社全体として取り組みが進んでいないが、事業所ごとに対応している。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3	2		定期的に見直しを図りながら、適切な支援に繋がるように計画書の作成を心掛けている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	2	2		3	ガイドラインを熟読しながら、それに基づき適切な支援に繋がるように計画書の作成を心掛けている。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	2	1	児童発達支援と放課後等デイサービスそれぞれ柔軟に対応をしながら適時活動参加を行っている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	3	4			個別・集団、平日・祝日等の様々な観点からアプローチできるように心掛けている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	1		チーム支援を心掛けながら計画案についても話し合い実施に繋げている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3	1		週間ごとで療育内容を取り決め進めている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	2		それぞれの日課を設定しながら状況に応じて対応をしている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3			活動前に打ち合わせを行いながらその日の計画や内容について共有し実施している。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		5	2		送迎の兼ね合いから次の日の共有や方向事項になってしまうことがある。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	4			毎月記録のチェックを行い見直しを図っている。
	11	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1		4	半年に一回のモニタリングを行い、定期的に見直しを図っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1		3	管理者や児発管が参加できるよう調整。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか		1	3	3	該当者なし。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		1	3	3	該当者なし。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	2	4	1		必要に応じて行っているが、双方から連絡等のやりとりは基本的に無い。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	1	3		3	必要に応じて行っている。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	1	3	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	4	2	現状として交流は無いが、今後に向けて取り組む機会を作れるように検討中。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか		2	5		現状として交流は無いが、今後に向けて取り組む機会を作れるように検討中。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		2	後で不明点等の困り感が出ないように丁寧な対応を心掛けている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	3	1		3	後で不明点等の困り感が出ないように丁寧な対応を心掛けている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	3	2	現状として実施できていないが、要望があることから実施に向けて検討していきたい。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	3		2	送迎等の時間を有効活用しながら話を聞く場を意識している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	3			必要に応じて面談等を実施している。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7		
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	3		1	迅速に管理者が対応するよう心掛けている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2			5	丁寧・誠実な対応を意識している。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		2		5	SNS等を活用しながら対応している。
	10	個人情報に十分注意しているか	7				常日頃意識して対応している。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2			5	マニュアルに沿って職員全員が周知できるように行っている。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2			5	消防法に則り半年に一度定期的に実施している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	4			委員会の規定に基づき対応している。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4		2	契約書に記載されているが、現状として該当者や事例は無いが、研修を通して周知していく。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		2	保護者様と細かな確認の元対応している。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		1	2	起きた際には迅速に共有を図っている。